

# 「第4回 揖保川流域治水協議会」開催

R3.2.1

～流域の市町が取り組む特徴的な事前防災対策を紹介～

－姫路河川国道事務所－

姫路河川国道事務所では、気候変動による水災害リスク増大に備えるため、河川・下水道管理者等が行う治水対策に加え、流域全体のあらゆる関係者が協働して水害を軽減させる「流域治水」を計画的に推進することを目的とした「揖保川流域治水協議会」を設置しています。年度内の流域治水プロジェクトとりまとめに向け、各市町における流域対策や避難対策等について情報交換を行いました。

## 概要

- 開催日時：令和3年2月1日（月）14:00～
- 場所：WEB会議システム
- 参加者：宍粟市長、たつの市長、太子町長（代理）、姫路市長（代理）、兵庫県、近畿農政局、兵庫森林管理署、神戸気象台、神戸水源林整備事務所、姫路河川国道事務所、近畿地方環境事務所（オブザーバー）
- 議事：（1）規約変更について  
（2）関係機関における取組について  
（3）今後の取組みについて

## WEB会議の様子



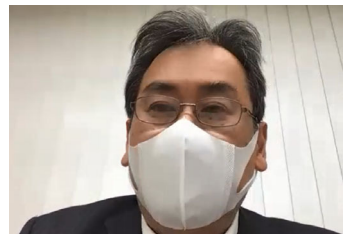
福元 宍粟市長



山本 たつの市長



名倉 太子町  
太子町副町長



桑原 姫路市  
下水道局長



石上 林野庁  
兵庫森林管理署長



福森 近畿農政局  
設計課 技術専門官



鈴木 森林整備センター  
神戸水源林整備事務所長



米田 近畿地方環境事務所  
地域適応推進専門官



吉川 神戸気象台  
水害対策気象官



勝野 兵庫県  
総合治水課課長



磯部 姫路河川国道  
事務所長

## 主な市町の取組概要

- 宍粟市：約9割が山地のため、林業事業者と連携した間伐による森林整備、広葉樹林の植栽による混交林整備、山腹工による土砂流出防止に取り組み、災害に強い森づくりを目指している。
- たつの市：浸水常襲地区における、まちづくりの整備にあわせた重点的な水路改修による排水能力向上の他、今年度中の更新版防災マップの全戸配布や避難行動要支援者の避難のための「個別支援計画」作成の支援などに取り組んでいる。
- 太子町：平坦な土地のため、田んぼ・ため池・調整池による雨水の流出抑制などの他、有識者による防災講演会・水防訓練、マイ避難カード全戸配布等により、住民の防災意識の向上に取り組んでいる。
- 姫路市：雨水貯留施設、地下浸透などによる河川への流出抑制の他、適切な避難行動を行うための「命のサポート」の利活用、自主防災組織や防災リーダー研修など地域防災力向上に取り組んでいる。

## 【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 調査課  
〒670-0947 姫路市北条1-250 TEL 079-282-8211

